

# 『時事直言』 No.908 2014年5月15日

時事直言ホームページ：<http://chokugen.com>

時事直言 携帯サイト：<http://mobile.chokugen.com>

FAX：03-3955-6466



時事評論家 増田俊男

## 誰も信じられないことが起きる！

今私は「小冊子」(Vol.57)の執筆中である。

FRB(連邦準備理事会)、市場、議会、なにかんづくマスコミがグルになって仕掛けた罠に世界が引っかかる！事実上破綻国家のアメリカは輸入代金から借金の返済に至るまで白紙にドルを印刷した無価値の紙切れで払い続けている。世界がドルを国際取引の手段として使うためにドル需要が高まり、無価値のドルに価値を与えている。

世界は今もうこれ以上自分たちを犠牲にしてアメリカ人の生活と借金を払うのは御免だと考えだした。

IMF(国際通貨基金)も真剣にドル基軸制に代わる新たな国際通貨システムを検討し始めた。

メキシコはカナダ、アメリカと NAFTA(北米自由貿易協定)を結んでいるが、1か月に1500ドル以上のドルとペソの交換を禁じた。中国の多くの商店ではドルベースのクレジット・カードを認めなくなった。JP Morgan Chase Bank や HSBC 等の大銀行はすでにドルベースの海外送金を禁止する準備に入った。McDonald's や Caterpillar 等の大会社は、今後起債は何時紙くずになるかわからないドルではなく人民元ベースの起債に踏み切った。(これをジム・サム・ボンドという)さすがのアメリカも国家と家計の財政破綻のツケをいつまでも他国に押し付け続けるわけにいかなくなった。そこでアメリカは国家の負債を一気に帳消しにする手に出てきたのである。アメリカの株高、不動産高、債権高、ゼロ金利は、「アメリカ経済は自律回復から自律成長に向かっている」と言う FRB イエレン議長の証言を世界が信じた結果である。

「アメリカの罠とは返済不能のアメリカの借金を帳消しにする」ことである。アメリカの罠は本年7月1日実効の H.R.2847 が動き出すと分かる。

「ドル崩壊を自ら仕掛けてドルを救済する」というアメリカならではの戦略である。みんなが儲かって喜んでいる瞬間を突かれ「すべてを失う」！

今すぐ実行すべき4つの施策と3つの「災い転じて福となす」戦略を詳しく伝授する。財産を失う前に「小冊子」(Vol.57)必読！

### 増田俊男の「目からウロコのインターネット・セミナー」大好評配信中！

#### 1ヶ月わずか約¥1,000！ご契約は1年単位になります

現在大好評配信中！「目からウロコのインターネット・セミナー」！視聴期間はお申込み翌月より12ヶ月となりますのでお申込み月は無料でご視聴頂けます。1か月の平均配信回数は4～6回になります。詳しいご案内、お申込みについては増田俊男事務所(Tel: 03 3955-6686、HP: [www.chokugen.com](http://www.chokugen.com))まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、  
事前に株式会社増田俊男事務所(Tel: 03-3955-6686)までお知らせ下さい。